

陳 情 文 書 表

<p>受 理 番 号 ・ 受 理 年 月 日 及 び 件 名</p>	<p>陳情第27号（5. 10. 10） 中学校給食について民間委託ではなく自校調理方式、親子調理方式での実現を求める陳情</p>
<p>陳 情 の 要 旨</p>	<p>1. 中学校給食は、民間委託ではなく自校方式、親子方式で実施すること。 2. 春日野小学校、港島学園の改修後も給食室を存続させること。また、親子調理方式が可能な給食室とすること。 3. 小・中学校給食は地元食材や、有機農産物を使用し、安全・安心な給食を提供すること。</p>
<p>陳 情 者 の 住 所 及 び 氏 名</p>	<p>神戸市中央区 神戸の中学校給食を実現する中央区の会 新婦人中央支部 県本部委員 大野 聖美 ほか1名</p>
<p>送 付 委 員 会</p>	<p>教育こども委員会</p>

2023年10月10日

神戸市議会議員 坊 やすなが 様

神戸の中学校給食を実現する中央区の会
代表 新婦人中央支部 県本部委員 大野 聖美
新婦人中央支部 支部長 前田 安樹
神戸市中央区

中学校給食は、民間委託ではなく自校調理方式、親子調理方式での
実現を求める陳情

【陳情趣旨】

2024年9月から全員喫食制の温かく栄養バランスのとれた中学校給食へと移行されるとの発表、特に中央区での筒井台中学校での親子方式実現の発表に、多くの子育て家庭から喜びの声が上がっています。全員喫食制の中学校給食の実現に向けご尽力頂いた関係部署の皆様には感謝申し上げます。

しかし、中央区の給食供給体制を見ると、筒井台中学校以外は民間調理施設方式であり、広島市の「ホーユー」や東大阪市で発生した配送問題から、安全性、安定性、信頼性に問題があると考えます。中学校給食は、自校調理方式または、親子調理方式での実施に向け、再考を切に望みます。

また、神戸市は、春日野小学校や港島学園の老朽化による校舎の建て替えに伴い、給食調理室を廃止しようとしています。登替^はえ時こそ、親子調理方式を実現する良い機会と考えます。給食室は廃止ではなく、中学校への給食提供も可能な給食室への拡張・存続を望みます。

環境への配慮や農家支援を目的に、農薬と化学肥料を使わない有機栽培や、農薬・化学肥料を減らして育てられた米や野菜を、学校給食で活用する取り組みが広がっていると聞きます。神戸市においても積極的に有機農産物を取り入れ、安全・安心な給食の提供を求めます。

事項
【陳情項目】

1. 中学校給食は、民間委託ではなく自校方式、親子方式での実現を求めます。
2. 春日野小学校、港島学園の改修後も、給食室を存続させて下さい。また、親子調理方式が可能な給食室として下さい。
3. 小・中学校給食は、地元食材や、有機農産物を使用し、安全・安心な給食の提供を求めます。